

一橋大学

スポーツ研究

2010

Vol.29

グローバルゼーションとスポーツの変容

目次

はじめに	岡本 純也	1
I. <論考>		
1. オーストラリアにおける「ラグビー」の拡大と分裂	尾崎 正峰	3
2. 太平洋戦争下のスポーツ奨励 -1943年の厚生省の政策方針、運動用具および競技大会の統制-	坂上 康博	11
II. <研究ノート>		
1. アイルランドにおけるスポーツとジェンダーイメージの変化について	坂 なつこ	19
2. 赤いウィーンの労働者オリンピック・1931年	上野 卓郎	25
3. 「観光資源」としてのスポーツ	岡本 純也	32
4. オリンピック日本代表選手団における学生選手に関する資料検討： -1912年ストックホルム大会から1996年アトランタ大会までを対象に-	中澤 篤史	37
III. 特別報告		
日本近現代史研究にとってのスポーツ	高岡 裕之	49
IV. 2009年度研究会記録		65
1. 研究会報告記録		65
(1) スポーツプロモーションとは何か	鬼丸 正明	65
(2) 体育(学)から教育(学)を語るための課題と展望	中澤 篤史	67
2. 研究会日誌		69

編集後記